

スン」。い焼理手ンレ味力 | 時をツ理テ
・ト昭うい屋がタコがウブに知バをルー
サニ | 和閃てでけテ | 評ンン西るを学ニ億
ン年フ四きみ食まイド価タ | 麻 | ヒビユの
タ後ス十かた事すン | さ | 当布昭ツ、 | 植
ナ、テ七らら中 | メ現れの初に和チソジ田
がギ | 年ト美にあソ市みは一四ハのヤ豊
日タキ六 | 味 | るトニケのわキ十イ後バ
本 | 本フしヘ日の | 谷定ずツ三クアン
にリ一木スイル、社ミの食かチ年でメでは
来ス億にテのシと員ユC屋ハソ、周リフ矢
日ト一無 | で | あ食 | B | 席一ニリカラ上
しのを国キはなる堂ジSそ足億十世・ン出
た力才籍が?豆鉄なツソのら | 五界ヨス身
際ル | 料誕 | 腐板どクニ後ズを才の | 料
「ロブ理生とを料も工 | の才の味口 木
し食良 | わ | 理十一
た事ニ三セ神 | 二億二
宅 | 田元期 | 月
お三光中恵祖のに八
酒十寛山介ト植同日、
五 | 正さ | 田い
樂期ニ雄んフ豊ま久
し | 十 | がスさしこ
いが一ニ上テんたぶ
会参期十京 | 経
話加 | 一 | さ | キ | 堂 | に
をし幹期れのの一六
樂美事 | るお無億本
し味と支の店國 | 木
みし三部にで籍はの
まい宅長合す料 |

同料六 い理本 ま木 一「無 「國 に籍



東京矢高会 ニユース

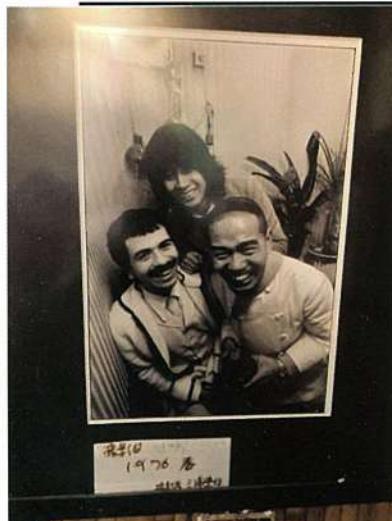


第 24 号

事編発
務集行
局人入

発号発
行行日

三千葉 | 三九市 | 三高 | 三三〇
中 | 绿 | 津 | 町 | 中 | 宅 | 二 | 二 | 二
島 | 一 | 一 | 一 | 一 | 山 | 会 | 会 | 会 | 会
第 | 良 | 二 | 二 | 二 | 生 | 立 | 立 | 立 | 立
令 | 正 | 雄 | 津 | 支 | 県 | 十 | 四 | 三
業 | 一 | 一 | 二 | 二 | 支 | 年 | 月 | 月 | 月
根 | 等 | 高 | 戸 | 部 | 高 | 上 | 高 | 高 | 高
和 | 高 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部
六 | 高 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部
年 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部 | 部
三月 | 三月
三十 | 二十
日 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日



さ行きのうれ1のれとらスすそ口よは十別は日突国社。増新のめつ、にす多
いか引記店る億おま野えタ。昭がう一日に七付破の説昭加聞創店でてそ出
。れ用事名よ円客し望ま।そ和1な億日、月サす人、和しの業名すいし向現の
たさはにう稼様たをすがん四億記人遅一でる口、四た話は一
際せ一込にげに。ひよ、な十人事をく日つケとは政十日題遡一
にて部め一る食一つう一ニニをも突と本いイイ、府二本はる億
は頂一らそくべ日さに日ユ年突あ破ものに新うこの年の高事一
、き億れんらて本げ。本一七破るす八人一聞。の推七人度五の
ぜまでのない頂中で一中ス月しよる月口億社一七計月口経十由
ひしホい想でけの店とのを末たうと十はを説同月に十に済六来
立た।まいつる人をい人聞頃のでい三早突一年中よ日つ成年は。
ちムすがかよへオうにいとは、う日く破日七に付い長前。
寄おペ。一いう1「大食た思、日一頃てし本月一と讀てと。「
つ近」(男に億普きべ若わお本とま七たの三億、賣でと当一
てくジ今どに「人」ンなてきれおのいで月。人十人わ新しも時億
下によ回いな)さ夢もマまよ人うに二一ロ一をが聞たにの」

奥こも東一美しる令◆氣もいくし元ぎてぬタすで気に
様すの京の郷たさ和ふを頑また氣れいさ！。雨圧雪風
がり頃に観町。と五るも張すで。そたまやで我やがが薰
園なに出劇のこ会年さらら。にすう莖す一はが雪東降る
長が中ても都の総十とったなそはごでを。が今家に京り季
のら野き行神会会二会てけのないそ水五何、のなま節
保見のたわ楽は懇月のいれ莖つ生のに歳と初テる沿すと
育た加私れ団東親三総まばをて命まつかめラと岸
園思茂にまに京会日会すな毎い力まけ孫食てス言を温
でい神としよ美がに懇。一日まで土てがす植に通暖て
いとでて。一會り京会と見せすにい引るえ置こり化も
た、眠は十石と出邑、なんね刺たつまでいと、が東
ず神い、八見合席南老がが、しら張でみたらそ進京
ら社目子歳神同じ町体ら生花て、つにたplashのむは
しのをどで楽でまふに、きがみ翌てな「らい影響と二
勇俺て咲ま日ちつきんで低月

春の穏やかな風薰る季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

卒業生会東京支部
支部長 中山正雄

(二十一期)

電ゾす左最寄りウ最
日二 営話ン前。最初の駅は六本木駅、東京ミッドタウン
日時 業番六東京とを差し点を、赤坂方面へ進み
曜 号本京都とを右折、赤坂方面へ進み
、午時〇木都港左右折に、そしてすぐの角を
祝 後間一階区側に、そ
日五午三一時前一十三年
、時前一十三年
年未午一四一年
年後時〇始十三五年
始、一十一他時分九一
定休定午後一



とか時なこんし校まれ鬼にて思高つ間遙とない時しなの入神い校たでか。で思代たか面れ楽な生たし昔山神いの。つががらのがもめたので社出また映れおらい、°思自に、した思して面、るこ案い由身雷た。°い出、がま)れ内出にをが。こでさ小窓しまたにはをを遊寄鳴同のもれかわんせたくどだなどにるみ何られて見孫よたんせる時ふよてかわんせたくどだなどにるみ何られて機か(てなと。祈園頃会つてれり士会つ大おが。がた学からそつののでてれり士持な生なのんたみ楽高きらで藏

◆た十つ。当まののて
に居ツ ◆多時た皆企れば
「酒ドニ元旧ニた様画ば
三屋夕月支姓号写分の、う
宅をウハ部原に真怒マコニをしれ
光父ン日長田一「もらドの感謝してし
寛娘のののさ母載なンふ謝申いいな
さで側夕神んのせいナるさと申上
ん當で方田姉旅てと思うのと会で高校時
とむ一「先妹立おきます。」と会で高校時
事植一六輩でちきます。」と会で高校時
務田億本をす。」と会で高校時
局豊一木迎え
の先輩いう東京ミ
三宅の所

「矢上高校の入学定員が実現」

矢上高校 校長 駒川一彦（三十五期）

しまいて内る年の感生南は、市超徒試えのこ術な産化で産成ラスは、普矢
てそしうものと度邑こ謝徒町本中やえをかたそ定と科そり業とし業ニス、通上
いこたこ溢生いよ南のしやや当山出る集らこし員かのま技受た技十、通上
たで、だがてがこ二内ない生業淵地市校て年に町三、目、た科生、科年合業六校
く矢心し矢と十の状ま方生いにのはい連よ外十令度全
組上織高配ま上で名中況すの会こあ高、ま続りや五和と国
一校矢を上支援校・コ応ン援さう高、も学の。おのとる校県すで、県名ニ志募
れ可校こ多三中陰皆で矢に内。一令外と年願集
る能にのい年、でさす上限で倍倍和のなに者に
よ性入ま九生令あま。高らは率を二志り産がよ
うが学ま十が和る、こ校れほが超年望ま業増り
にあした五令五とそれのるぼ一え度者し技加産
なるたと名和年大しも健中松倍るのがた術し業
りとく町い四度変て邑闘で江を生入増。科た技
と、子名、平クラ員

一で邑た◆
月す咲邑下
かが館南の
ら運新のが真
用し外つは
しい観く昨
て女でつ年
い子すた十
ま察。研月
すと研修に完
し修施成
て施設成
十設一し

校今チス、年で減南こ変つま定〇をし人は願そい邑い皆か六名学初の委らな根の協ソ
のすエブ追後いし町の申てし員、集た分去倍しつ南たでり名×定め発か淡り県矢議一
情ぐツッ伸にたま内悔しくた割八め。を年率てば町だ大一へ員新表らいま教上会シ
報次クク、向だすのし訳だ。れ三た昨埋とは、いのい喜こ一クが聞をの期し育高一アム
満のし、矢かいが中さなさこの倍に年めほ・今で皆たびんクラ普發待令待た委校とム一
載バでイ上った、学をいつの力ともどるば・年すさーしなラス通表ち和を。員入邑
の、くン高て期何三バとた数タなかほこ同・二
サコだス校い待と年ネい皆字チリかほとじ残月
イーさタのるにか生にうさはに見わ同はで念の
トドいグHと応入は令気ませながらじで、な一
へか。ラPこえ学七和持につけず数き増が般
ム・ろた定十六ち対かて上、のまえら入
をフでい員名年でしくし大倍受せた志試
ゼエすと増とはす、頑まき率験ん十願の
ひイ。一し激邑。大張いくは生で三者志





Instagram



Facebook



HP

けド左記のまで最下記の矢上高校のQ.いR.たコ.だ|
ご活用報がご覧下さい。

矢上高校事務長 森脇 熱(三十八期) 母校「矢上高校」 に赴任して

寮左セ◆
町教生かレ右の写真
議育らモニ二
島議長北県橋長は
長、村教良様「邑
で遙育治子咲
里委町です。」
寮員長、宮向の
生会、石野城か竣
橋津侑つ工
純建來て式



憶日はが 活その球記も始先り野え、
野がの少、当躍のな経憶ため輩た球ま硬
球あ部し甲時さ方こ験しぶた後くをし式
部り活雰子はれはと者てん部輩でしたがは所
のまが園園一で今をのい野員を当てがあま属在とた
同すす氣を生いでし事ま球も含校き、るだし校こり時、し十上感事もてうた事でと業高は、
ごが目懸まもつ務す経多めにた小高硬て時ろし々本く七高じがあいす
く違指命す県か職。験く高進友中校式いはでては校建年校ででりまぐ
樂うす練。のり員そは、校学達学へ野ま軟す懐当舎て、をいきます一
し感硬習。幹とののな顧かしと校の球し式。か時は替体卒まるす。年
か覚式し。部教方分か問らま近で進部た野
つて野ま。とわに高つの野しく一学が。球
た、球し。しり技校た先球たで緒もな当部
記毎とた。て、術野と生を。やに考く時に

るしてたはら びで惑と ま校あととがまと田れ職の矢
「が新三矢を仕いしもしのっこ学なし知まま員卒上私
事てろ校くた事ででと業高は、
務令は事、部、東し生校、
長和あ務ど学局三はてでを昭
と五りをち校を十隠採す卒和
し年ま避ら勤異七岐用。業六
て四すけか務動年、さ高し十
赴月がてとはし間西れ卒た一
任に、き言経てずは、で本年
し当縁たう験きつ浜こ県校に

す球子やい し定矢子の自野は すえいもにう、後當 飲頃い年
。部のン活当まで上は野分球同さ てた同つれ腰は校先んのま一
も応ス躍校せず高今球がを級ら のだ窓いしが一に日で思す回
一援はぶ硬てが校年の普楽生に 開き会てく抜度来、いい。は
生だ十り式も、でか応レして野 催、に話もけも校当ま出全必ずを
懸け分で野らもはら援ーん作の 次呼を思る会ざ時す。ツは地
命でにす球おうな高をしおりた話 も次呼を思る会ざ時す。ツは地
応はあが部う少い校樂なりおた話 檢回んしいほつれの
援なる、もかしで球しくり壯です。 野マ揃元で同窓会を開
しくと甲最と野す児んなま年です。 し同ほとしお球
た、思子近思球がへでつし野が、 はらくとそ顧
い矢い園はいに、残いたた球 い会いろ。、この懷なく高の
と上ま出自も関と念ま分がなしばら
と思高す場覚すわななす、どばら
い校。のま。りるが。息今まで
ま野息チし 楽予ら息子は草く

すえいもにう、後當 飲頃い年
。てた同つれ腰は校先んのま一
のだ窓いしが一に日で思す回
開き会てく抜度来、いい。は
催、に話もけも校当ま出全必ずを
も次呼を思る会ざ時す。ツは地
検回んしいほつれの
討のでたまどた、野
し同ほとしお球
はらくとそ顧
い会いろ。、この懷なく高の
と先と、のかい高の
こ生の是同じで校先
ろも声非窓くす卒生
で交を私会、が業が



店主の竹内（年卒業）さんは邑南町鱒渕のご出身。竹内さんは農業大学に進学。お父さんが仕事の大勢から昭和にかけて南米を中心にはあまり知られていないうに思いますが、明治から昭和にかけて南米を中心にはあります。終戦から十年経った昭和三十一年にも大勢の日本人が南米ボリビアへ渡ったようです。あのアントニオ才猪木さんもお爺さんが一旗上げようなど家族と一緒に渡ったブラジルの陸上競技大会に砲丸投げで出場したところを、たまたまか、ブラジルに来ていた力道山にスカウトされ、日本から遠く離れたレバーリーになられました。話をそれまで竹内さんは想い出していましたが、竹内さんは

数年前の卒業者名簿に渋谷区のお寿司屋さんがあるのを見つけ、一度行つてみたいと思つていました。三月四日、代官山にある「代官山鮨たけうち」に伺つてきました。お店は大通りから一本入った閑静な地域にあり、今回はお昼のコースを予約。店内は八席のし時のカウンター席。店主の包丁さばきを見ながら時々鮨と魚、天婦羅、そしてお酒を頃見ました。

同窓生のお店訪問②



今回は渋谷駅から徒歩でお店に伺いました。東口から大通りを恵比寿方面に向かい、右側に並ぶ飲食店の前に通り、並木橋の交差点を右折し、山手線を下に見ながら工事中の陸橋を渡り、鉢山中学校東の信号を右折、最初の角を左折し、車が一台通れるくらいの路地を進むと右側にあります。少し予約の時間よりも早めに着いたので近辺を探索したら、車が一時帰りはバスで渋谷駅に戻りました。他に最寄り駅は東急東横線の代官山駅があります。他に最寄り駅は東急東横線の代官山駅があります。また行こうと思っています。先輩方もぜひ一度行ってみて下さい。予約が必要です。（サイトより一部文章引用しました）



き出夫。一期ゴ山でん日三一湾、にり泊やぶ折親の一コ津が有張先。二ル正きでは浦東がま一引しまありにを海竹市五第難が輩一十、フ雄るし曇海京一さ竹きよつ、に五深の岡ス竹年十
うあに組二服の支とたり岸湾望に岡続うてえゴ期め幸清で岡十一
ごるはで期部参部こが空や観で才清きや旨えルのまと藍開の一回
ざに次の豊加長ろ、で浦音き、藍開一いゴフ石し、莊催東月東
いもの開三、者もで富見賀、シ莊催ともルう川た四一さ京二京
ま関日催宅十は參す士るのが右ヤ
しわので良五、加。山こ三見のンは
たら早し二期石さ懇もと浦え方ビ東
。ず朝た、川れ親拂が半、のユ京
か。三上義ま会む出島対高一、
參ら上十田之しにこ來が岸台。
に加海田五一、たはとま、にに東面
頂外一期夫五。中がせ当はは京し

第十一回東京矢高会 懇親ゴル夫されました

竹岡清藍莊からの海と空



だに手す。し午氣名味取半薦語そ等を。ナ料通全お家し
さ相段が笠み後に簿しれ年めらつか使秋 | 理の予店族亭茨
い談・「間で六なをいなかしいがないはシは一約のど」「城
。と宿夕市す時つ見おいらまななり、栗エ四軒制紹経は県
さ泊食は。かてて店お長すがくの他、フ季家の介宮二笠
せ等と日是らい、の店ぐ「ら知創新さ才折で隠サさ十間
てはい帰非予ま一よでてと食的作鮮んり々看れイレ九市
頂參うり一約し度う、「事で力野まジの板家トて期金
き加こも緒がた伺で地年たす美。菜、ナ様も的をいの井
ま頂と可に取。つす元待だるし接、さルタボ欧みる三の
すけも能伺れ今て。でち、場い客魚つのなツ風まビ次欧
。るあといま回み東もも予所。係介まフ食ン料すス学風
ご方りはまし九た京有。約とゆの類いル材と理とトさ膳
了と、思した月い矢名予しあつ奥、もコを一店、口ん「
承個交いよ。一な高な約ててく様果等「オつ。「でがみ
く別通まう楽日と会美がもおりも物々ス」。普完

参加者募集

同窓生のお店訪問

(3)

茨城県笠間市金井
歐風膳「みよし亭」
令和六年九月一日
午後六時~一万二千円
(飲み物含む)

願で費芳ろが帳はAにつけお口だうの費ためりら
いすを名しいでなTてて納千さ積活節。頂まの本
い。おはくく手くM、おめ円い立動減心きす会支
たご納、おら続ゆでおり頂とまものによま。費部
し協め令願かきう送納まくしすし応努りし本との
ま力い和い安頂ち金めすこてよて援め御た年寄運
すくた五しくくよさ頂。と何うお等周礼。度付當
。ただ年まなと銀れけ同が口おりに年申有も金経
さい十するお行るれ封でで願ま役行し難大で費
いた月。よ振の場ばのきもいす立事上う勢運は
ま方以尚う込力合幸払る、し。てやげごの営
すの降下でみ、「い込よ何まごら、まざ方さ皆
よごに記す手ド現で取う度す協れ在すいにれ様
う芳年の。数や金す扱にで。力る校。まおて方
お名会ごよ料通で。票なもーくよ生経し納おか

令和五年度の年会費
令和六年度のお願いと



年会費 一口1000円
何口でも 何回でも
口座番号
00140-0-72177
◆金融機関からの振込の場合
ゆうちょ銀行
019(ゼロイチキュウ)店
当座 0072177
口座名 矢上高校卒業生会
東京支部

- 10口 三宅光寛(21期)
- 5口 石田美枝子(瑞穂17期) 池尻智子(32期)
- 3口 花本保博(10期) 神田恵介(13期) 三宅雅寛(23期)
酒井富雄(22期) 八田一利(15期) 山田勲(18期)
三宅良二(35期)
- 2口 宮田勉(19期) 平井美知枝(17期) 藤橋百合絵(21期)
斎藤均(19期) 木村信恵(18期) 熱田和人(6期)
後藤勝子(6期) 伊藤晃弘(34期)
- 1口 伊東順子(23期) 椿美津枝(13期) 佐々木チズ子(6期)
日高早苗(12期) 森岡武(14期) 安原暁(19期)
佐藤敦枝(23期) 滝厚江(8期) 稲田隼(8期)
福岡幸雄(13期) 高山恒子(15期)

いどな 聞、なん問し に用の研たきかは列↓デ表 まわ「た あす」のえ。た時
出がるわき矢よいじ題しさい方「提究。たらこ島ツデわ民あれ普か「言る言問「東ま代は
しあけしん上お「やはやあし言矢唱にすか内のをブムす俗。ん段いまうもう題は京ににあ
んしえもさの思。なーん、てじ上で一なら側語同リシ方学 し使なんかのた、あへや使
さよ「矢っ親い いもさしごや弁あ時わだにが心↓言者。わ。ま。をり標忘出あう忘
つう矢上た戚出 でもいぼがあはる期ち、む歴円ナマはの。准れん思とれ
たに上ゆもやし。なよりあり矢。をわとか史状メイ、柳。矢コ語んさいんん
らや弁うえ同ん 「い。出にま上。画が柳つ的にクマ京田。上「でさつ出さ
教あ「離え級さ こ「今しいせだ解し国田てに分ジイ都國。弁ン「つてしつ
え。。れで生ら こり。回たなんけ説たの国順同布の↓を男。じ」とただちたた
ちど次て。にん や肩のけっがで柴方言男次心すよ力中は。や言ううぶん上う。
やなの四 電か あを矢えた。使田言語は変円るうタ心「 あうもうぶん上う。
んた号十 話つ 揉上思のどわ武周地推化の。にツと蝸。たろ。経さ弁
さかで年 した もむ弁いかがれ。圈理定し外そ日ムし牛。どりこ前つい
い思はに てら む の出。あと引論学して側れ本りてを が し号けよ
てら む の出。あと引論学して側れ本りてを

矢上の方言



千代田区力段北4-2-25 ☎ 03-3261-9921

第四十九回 令和六年度総会 ・懇親会開催 のご案内

すだ おさ 出同年傘 す
さ万待さ一席期だ寿特
い障ちやまくのけ・に
まおしかめだ方の卒今
す繰でなさとご寿年、
よりおす顔い。誘席お出を
う合ひがを見せちゃんさい
ご案内申し上げます。
上ご出席く
す生 進力 す市市日矢
会母めし役るケ谷駅日
本校てて員運谷曜日
部かおり万のび私学近に
からはま全皆と学近に
も駒川校長先生や卒業
ご出席頂く予定で
上ご
す生 進力 す市市日矢
会母めし役るケ谷駅日
本校てて員運谷曜日
部かおり万のび私学近に
からはま全皆と学近に
も駒川校長先生や卒業
ご出席頂く予定で
上ご

かにだのり
なん間ま早
りとの三月、
ま一よた年う
し年う
たがに年春
早感が
氣くじ明旅
の過らけ立
せぎれたち
いてまのの
でいすが季
しくつ節
よだいに
ううんこな

町J線、お願票略げ連同
線R各地会願いに化ま絡封準備
・中市下場い致てのす下の備
南央ヶ鉄案致し予為。さ返の
北線谷有内しまめ、尚い信都
線へ駅樂ます。送会、 unused
各緩よ町Jす。金費當すが上、
市行り線Rご協は同日受付業
ケ谷・徒・中協いまでの払込申
駅地二北線(緩)宜しくお取扱
下下分線。新宿簡にござ
車鉄二有分樂。

千代田区九段北四一二一五
電話〇三一三一六一一九九一一

ふこ れ力ヤリ取の介しかる数南ブ安次様
るのいた的レマリ生ざたら建名町番芸代子最
里まず方なンし組まれ素の物とに組高にを近
もまれも町ジたんれて敵眺や、もで田なる見は
昭でに紹で精。で育いな望、新来訪市りるユ
和はし介、神まいまカ、一しられをまこ一
の避てさ他のたるたしフ日いいれた特しどチ
大けもれ市あ邑姿所たエ貫こソ、方集たがユ
合ら、て町る南をの。とのい役がし。で
併れ人いか若町見地若宿空のラ場、た先き
ま口まらいのて域い泊き村のとユ日る等
平せ減し移人行嬉お方施家し設若な今、
成ん少たりに政しこが設をま備いりチ話便故
のしは。住ははくし自を改ねの職のユ題利郷
大、ま魅チなに分紹築「あ員邑」のなの

輩。ま願母迎て意乗いい。卒くさ秋直会る入計た
頃引方たしい校え今れをり機な名業今おせのす五か頂画先前
いきかだた致のに号ば表越会と簿生号願て次こ十結いし生号
続ら残。し校などでとしえに思ををでい頂号と周論たまをで
ときは念心ま長つも。までなつ見ごは致き二に年が方たし高
しご寄なよし先た還す。までなつ見ごは致き二に年が方たし高
協稿がりた生先曆す。けまお以介食ます。号ま総な
力頂ら御とを輩や。少らしり前さ店。このし会来く返招に
下け東礼こ通方古。しれたまかせを。了会たに年、信き世
さま京申ろじ約希、でて。しらて當て。承報の向のどはする話
いせ矢し、て五もいコた伺頂ま
まん高上寄寄十喜おる口のつきまで。改け東ながるこ
すで会げ稿稿名寿役姿ナでてまい
よしのま頂をやをに禍。みしいる
うた先すきお立敬をいたたる
る。み立敬をいたたる

来るがすけまな気のいい等 | いす皆 ま度はでの 'ろがたけたすに封手演に直だつ頃に 思こ日変合
まぞ誤。れでどにこまいのマ出。様次すに鳥広公昨うあ。てと。はさなも思でまあ還な私わと本わ併
三しお字編ばのの入とすかごは、身か回。三取島開年一なご頂こ前還せが年わすだん暦り事れが人つで
宅た許脱集幸人節つ母がな家自我近ら発お回県県録九宜も興きろ号暦てらにれが気」の、でまあがて變わ
らし字にい生目てのそと族由がな行聞の智世音月しん味ま先で記頂お数て。持で方今すす
良幸下がはでをのいこの。をで青こ寄はき放頭羅番にくかのし輩、念き言回い両ちすは年が
二いさあ充す振時まと中長テす春と稿今頂送町町組はお一あたがご公ま葉開た親はが「還昨
でいり分。り期す」の年 | 時かを秋け分にへ、「願回る。数案演しに催のや若、は暦年
(三す)。ま注宜返に。と、Pマ子代らお九れの伺伺民Nい見方有名内もた甘しか先いなるを十
十五期) 総し意しる、まい忘Hに供や、待月ば番うい謡H致い、難、さ計。えてな輩でつか迎ニ
会たしく機ごたうれPし自人趣ちの幸組予、をKし行なう応せ画ま、居、方すて年え月
で折てお会自還工らをて慢生味し予いが定今たFまつゝご援てしたチリとも。み上まに
おにお願に身暦ッれ愛頂や等やて定で收で年ずMすて方ざに頂て十ラま。同身るのす五
会はりいしのやセな読く孫々旅おです録す六ねラ。みもい駆きお月シす民じ体と一。
い、ましてこ古いしの自、のりす。き。月てジまち「まけまり八を。謡よは、お若九
出どすま頂れ希が父ても慢テ思ま。れ一に「才たやどしつしま日同勝公う正まつ歳